

義援金寄付（能登半島地震）

2月15日(木)、日本赤十字社 福島県支部（福島市）にて「令和6年能登半島地震災害義援金」寄託式が行われました。

当社高木社長と開発会磯上会長が出席し、義援金200万円（当社グループ100万、開発会100万）を日本赤十字社福島県支部に寄託しました。

この寄付は、能登半島地震で大きな被害を受けた被災地を支援するため、当社グループ・開発会から浄財を集めたものです。

寄託式では、福島県支部の久保克昌事務局長に義援金の目録を手渡し、高木社長、磯上会長は「一日でも早い復旧に向け、少しでもお役に立てれば」と述べられました。義援金は日本赤十字社福島県支部を通じ、各地区の被災者に配分されます。

※開発会とは、常磐開発株式会社の取引会社でつくる協力会社の会です。



左から、久保事務局長、高木社長、磯上会長